令和4事業年度

決算報告書

自: 令和 4年 4月 1日

至: 令和 5年 3月31日

国立大学法人 琉球大学

令和4事業年度 決算報告書

(単位:百万円)

	- 学 4万			立:日万円)
区分	予算額	決算額	(決算-予算)	備考
収入				
運営費交付金	11,955	11, 984	28	(注1)
施設整備費補助金	26, 926	10, 790	△ 16,136	(注2)
船舶建造費補助金	_	_	_	
施設整備資金貸付金償還時補助金	_	_	_	
補助金等収入	1, 250	3, 156	1,906	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	32	32	_	
自己収入	24, 260	24, 044	△ 215	
授業料、入学金及び検定料収入	4, 182	3, 717	△ 465	(注4)
附属病院収入	19, 726	19, 895	169	(注5)
財産処分収入	_	0	0	
雑収入	351	431	80	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	2, 306	2, 404	98	(注7)
引当金取崩	14	55	40	(注8)
長期借入金収入	6, 818	3, 828	△ 2,990	(注9)
貸付回収金	-	-	-	
承継剰余金	-	-	-	
旧法人承継積立金	-	-	-	
目的積立金取崩	-	411	411	(注10)
引当特定資産取崩	-	-	-	
計	73, 563	56, 708	△ 16,855	
支出				
業務費	35, 892	35, 315	△ 576	
教育研究経費	16,828	15, 747	△ 1,080	(注11)
診療経費	19,064	19, 568	503	(注12)
施設整備費	33, 777	14, 650	△ 19,126	(注13)
船舶建造費	-	_	-	
補助金等	1, 250	2, 657	1, 406	(注14)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	2, 306	2, 322	16	(注15)
貸付金	=	=	-	
長期借入金償還金	337	332	△ 4	(注16)
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	-	-	-	
出資金	-	_	-	
計	73, 563	55, 279	△ 18, 284	
収入-支出	_	1, 429	1, 429	

○予算と決算の差異について

- (注1) 予算編成時点では想定していなかった教育・研究基盤維持経費及び授業料免除等に係る追加配分があったため、 予算額に比して決算額が28百万円多額となっております。
- (注2) 予算編成時点で想定した工期が後ろ倒しになったため、医学部・病院移転に係る施設整備費補助金の金額に変更が生じ、 予算額に比して16,136百万円少額となっております。
- (注3) 予算編成時点では想定していなかった補助金等(コロナ対策補助金等)の獲得に努めた結果、予算額に比して決算額が 1,906百万円多額となっております。補助金等収入には、授業料等減免費交付金が505百万円含まれており、本補助金は 授業料等免除に使用しております。
- (注4) 高等教育修学支援新制度による授業料等減免支援の実施に伴い、授業料及び入学料免除者の増加等があったことにより、 予算額に比して決算額が465百万円少額となっております。
- (注5) 平均在院日数の減少や手術件数の増加、加えて経営改善の結果入院診療単価および外来診療単価の上昇に伴い患者1人 あたりの収入増加等により予算額に比して決算額が169百万円多額となっております。
- (注6) 自己収入の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が80百万円多額となっております。
- (注7) 受託研究費等の受入増により、予算額に比して98百万円多額となっております。
- (注8) 予算編成時点で想定していたよりも退職者が多かったため、予算額に比して40百万円多額となっております。
- (注9) 予算編成時点で想定した工期が後ろ倒しになったため、病院移転に係る大学改革・学位授与機構からの長期借入金の金額に変更が生じ、予算額に比して2,990百万円少額となっております。
- (注10) 目的に沿った使用のための取崩しにより、予算額に比して411百万円多額となっております。
- (注11) 効率的な事業実施、予算段階での見込過大により、予算額に比して1,080百万円少額となっております。
- (注12) (注5) に示した理由による医薬品費・診療材料費の増加により、予算額に比して503百万円多額となっております。
- (注13) (注2) に示した理由により、予算額に比して決算額が19,126百万円少額となっております。
- (注14) (注3) に示した理由により、予算額に比して決算額が1,406百万円多額となっております。
- (注15) (注7) に示した理由により、予算額に比して決算額が16百万円多額となっております。
- (注16) (注9) に示した理由に伴う利息支払額の減少により、予算額に比して決算額が4百万円少額となっております。